

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
【部門区分】第1部門第2区分
【発行日】令和5年12月26日(2023.12.26)

【公開番号】特開2022-98265(P2022-98265A)
【公開日】令和4年7月1日(2022.7.1)
【年通号数】公開公報(特許)2022-119
【出願番号】特願2020-211700(P2020-211700)
【国際特許分類】
A 6 3 F 7/02(2006.01)
【F I】
A 6 3 F 7/02 3 2 0

10

【手続補正書】
【提出日】令和5年12月15日(2023.12.15)
【手続補正1】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項1】

20

当否抽選結果を示す識別図柄の変動開始から、当該識別図柄が当否判定結果に応じた態様で停止するまでの変動中演出を実行する演出実行手段と、
当否抽選に用いられる当否抽選情報のうち、対応する前記変動中演出が開始されていないものを保留情報として記憶する記憶手段と、
ある変動中演出（以下、先読み変動と称する）が実行されている最中に、前記記憶手段に記憶されている前記保留情報のうち対応する前記変動中演出が開始される順が早い一または複数の連続する前記保留情報である対象保留情報についての対象当否抽選結果を示唆する特殊先読み演出を実行する演出実行手段と、
を備え、

30

前記変動中演出に要する変動時間は、長さが異なる候補時間のうちのいずれかが設定されるものであって、当該候補時間には基準時間以下のものと基準時間超のものが含まれ、
前記特殊先読み演出は、前記対象保留情報に対応する前記変動中演出（以下、対象変動と称する）の前記変動時間が前記基準時間以下である場合に発生しうるものであることを特徴とする遊技機。

【請求項2】
前記特殊先読み演出は、最も短い前記候補時間が前記対象変動の前記変動時間として設定された場合に発生しうるものであることを特徴とする請求項1に記載の遊技機。

40

【請求項3】
前記特殊先読み演出は、前記対象保留情報の数に応じて態様が異なるものであることを特徴とする請求項1または請求項2に記載の遊技機。

【請求項4】
前記特殊先読み演出の態様により、前記対象保留情報の数の多少が示唆されることを特徴とする請求項1または請求項2に記載の遊技機。

【請求項5】
前記先読み変動の前記変動時間は、前記基準時間超であることを特徴とする請求項1から請求項4のいずれか一項に記載の遊技機。

50